（様式第１号）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

(住　所)

(会社名)

(代表者)　　　　　署名または記名押印

補助金交付申請書

公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱に基づく標記補助金の交付を受けたいので、交付要綱第６条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

１　補助事業の内容等　　　（別紙１）「補助事業に係る事業計画書」及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙２）「補助事業に係る収支明細書」のとおり

２　補助金交付申請額　　　　金　　　　　　　　　円

３　添付資料

定款の写し、直近１期分の決算書の写し及び会社案内

４　その他

公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱及び募集要項が定める内容に全て同意します。

交付要綱第１７条の規定に基づき補助金の全部又は一部の返還を命じられたときは、その補助金を返納することに同意します。

（様式第１号の別紙１）

補助事業に係る事業計画書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | | | |
| 本社所在地 |  | | | |
| 補助事業実施場所 |  | | | |
| 従業員数（人） |  | 資本金（円） | |  |
| 補助事業期間（予定） | 交付決定日　～　令和　　年１月３１日 | | | |
| 事業担当者 | 氏名：  Tel: | | 所属：  Fax: | |
| E-mail: | | | |
| 社外アドバイザー |  | | | |

１．補助事業の名称

「　　　　　　　　　　　　　　　　」の実用化開発

２．補助事業の目的

３．補助事業の内容

※専門外の審査員が理解できるように項目毎に図表・写真等を活用して記述してください。

専門用語には、用語説明(箇条書き)を付けて下さい。

　（１）背景とニーズ

（２）ニーズに応えるための課題

（３）課題の解決方法（取組み内容）と目標（なるべく定量的に）

（４）スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月  内容 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

４．開発体制（図）

５．開発後の展開（他事業への提案、事業化計画）と波及効果

（様式第１号の別紙２）

補助事業に係る収支明細書

【収入計画】※消費税抜き、単位：円

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 金額 |
| 補助金（b） |  |
| 自己資金（c’） |  |
| 借入金（c’’） |  |
| 計（a） |  |

※（c’）＋（c’’） =（c）

【支出計画】※消費税抜き、単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助対象経費 （a） | 補助金額  （b=a×2/3） | 自己資金等  （c=a－b） |
| ①機械装置費 |  | ※上限２５０万円 |  |
| ②消耗品費 |  |
| ③旅費 |  |
| ④外注費 |  |
| ⑤委託研究費 |  |
| ⑥技術導入費 |  |
| ⑦直接人件費 |  |
| ⑧その他経費 |  |
| 計 |  |  |  |

※補助金額については千円未満を切り捨てること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （④外注費＋⑤委託研究費）＜（補助対象経費総額の５０％）でなければならない。 | | | | |
| ④外注費（円） | ⑤委託研究費（円） | 合計（④＋⑤）（円） |  | 補助対象経費総額の５０％（円） |
|  |  |  | ＜ |  |

〔経費内訳〕※単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 種別・品名・仕様 | 積算内訳 | 補助対象経費  （消費税抜き） | 備考 |
| ①機械装置費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ②消耗品費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ③旅費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ④外注費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑤委託研究費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑥技術導入費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑦直接人件費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑧その他経費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

※必要に応じて積算根拠の分かる資料を添付すること。

※単価が10万円（消費税抜き）以上は見積書を添付すること。

（様式第２号）

令和 年 月 日

(会社名)

(代表者)　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　公益財団法人飯塚研究開発機構

理事長

補助金交付（不交付）決定通知書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第７条の規定に基づき、審査を行った結果、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

１　補助事業の名称

２　補助金交付決定額　　金　　　　　　　　　円

（不交付の場合）

審査を行った結果、補助金不交付となりましたので通知します。

（様式第３号）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

（住　所）

（会社名）

（代表者）

補助事業進捗状況報告書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第８条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　補助事業進捗状況報告　　　（別紙１）「補助事業に係る進捗状況報告書」及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙２）「補助事業に係る支出明細書」のとおり

２　その他理事長が必要と認める書類

（様式第３号の別紙１）

補助事業に係る進捗状況報告書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | | | |
| 本社所在地 |  | | | |
| 補助事業実施場所 |  | | | |
| 従業員数（人） |  | 資本金（円） | |  |
| 補助事業期間（予定） | 交付決定日　～　令和　　年１月３１日 | | | |
| 事業担当者 | 氏名：  Tel: | | 所属：  Fax: | |
| E-mail: | | | |
| 社外アドバイザー |  | | | |

１．補助事業の名称

「　　　　　　　　　　　　　　　　」の実用化開発

２．補助事業の目的

３．補助事業の内容

※専門外の審査員が理解できるように項目毎に図表・写真等を活用して記述してください。

専門用語には、用語説明(箇条書き)を付けて下さい。

　（１）背景とニーズ

（２）ニーズに応えるための課題

（３）課題の解決方法（実績）と目標に対する達成度（達成度：％で表示）

　　（事業計画書の項目毎に実績を追加して記載）

（４）スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月  内容 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

４．まとめ

５．開発後の展開（他事業への提案、事業化計画）と波及効果

（様式第３号の別紙２）

補助事業に係る支出明細書

※消費税抜き、単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助対象経費  計画額 | 補助対象経費 実績額（a） | 補助金額  （b=a×2/3） |
| ①機械装置費 |  |  |  |
| ②消耗品費 |  |  |
| ③旅費 |  |  |
| ④外注費 |  |  |
| ⑤委託研究費 |  |  |
| ⑥技術導入費 |  |  |
| ⑦直接人件費 |  |  |
| ⑧その他経費 |  |  |
| 計 |  |  |  |

※補助金額については千円未満を切り捨てること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （④外注費＋⑤委託研究費）＜（補助対象経費総額の５０％）でなければならない。 | | | | |
| ④外注費（円） | ⑤委託研究費（円） | 合計（④＋⑤）（円） |  | 補助対象経費総額の５０％（円） |
|  |  |  | ＜ |  |

〔支出内訳〕※単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 種別・品名・仕様 | 経費内訳 | 補助対象経費  （消費税抜き） | 備考 |
| ①機械装置費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ②消耗品費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ③旅費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ④外注費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑤委託研究費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑥技術導入費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑦直接人件費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑧その他経費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（様式第４号）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

(住　所)

(会社名)

(代表者)　　　　　署名または記名押印

補助事業変更（中止・廃止）承認申請書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第９条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

１　補助事業の名称

２　変更（中止・廃止）の理由

３　変更（中止・廃止）の内容

４　その他

公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱及び募集要項が定める内容に全て同意します。

交付要綱第１７条の規定に基づき補助金の全部又は一部の返還を命じられたときは、その補助金を返納することに同意します。

　　※変更の場合は、変更前後を比較し、分かりやすく記載すること。また、変更後の収支明細書を添付すること。

　　※中止・廃止の場合は、それぞれ中止の時期・廃止の時期を記載すること。

（様式第５号）

令和　　年　　月　　日

(会社名)

(代表者)　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　公益財団法人飯塚研究開発機構

理事長

補助事業変更（中止・廃止）承認通知書

　令和　　年　　月　　日付けで承認申請があった内容の変更（中止・廃止）について、承認します。

（様式第６号）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

(住　所)

(会社名)

(代表者)

補助事業実績報告書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１２条の規定に基づき、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

１　補助事業実績報告　　　（別紙１）「補助事業に係る事業報告書」及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙２）「補助事業に係る収支明細書」のとおり

２　補助金額　　　　金　　　　　　　　　円

３　その他理事長が必要と認める書類

（様式第６号の別紙１）

補助事業に係る事業報告書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | | | |
| 本社所在地 |  | | | |
| 補助事業実施場所 |  | | | |
| 従業員数（人） |  | 資本金（円） | |  |
| 補助事業期間（予定） | 交付決定日　～　令和　　年１月３１日 | | | |
| 事業担当者 | 氏名：  Tel: | | 所属：  Fax: | |
| E-mail: | | | |
| 社外アドバイザー |  | | | |

１．補助事業の名称

「　　　　　　　　　　　　　　　　」の実用化開発

２．補助事業の目的

３．補助事業の内容

※専門外の審査員が理解できるように項目毎に図表・写真等を活用して記述してください。

専門用語には、用語説明(箇条書き)を付けて下さい。

　（１）背景とニーズ

（２）ニーズに応えるための課題

（３）課題の解決方法（実績）と目標に対する達成度（達成度を％で記載）

　　（事業計画書の項目毎に実績を追加して記載）

（４）スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月  内容 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

４．開発体制（図）

５．総括（まとめ）

６．開発後の展開（他事業への提案、事業化計画）と波及効果

７．特記事項

（様式第６号の別紙２）

補助事業に係る収支明細書

【収入実績】※消費税抜き、単位：円

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 金額 |
| 補助金（b） |  |
| 自己資金（c’） |  |
| 借入金（c’’） |  |
| 計（a） |  |

※（c’）＋（c’’） =（c）

【支出実績】※消費税抜き、単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助対象経費  計画額 | 補助対象経費 実績額（a） | 補助金額  （b=a×2/3） | 自己資金等  （c=a－b） |
| ①機械装置費 |  |  |  |  |
| ②消耗品費 |  |  |
| ③旅費 |  |  |
| ④外注費 |  |  |
| ⑤委託研究費 |  |  |
| ⑥技術導入費 |  |  |
| ⑦直接人件費 |  |  |
| ⑧その他経費 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

※補助金額については千円未満を切り捨てること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （④外注費＋⑤委託研究費）＜（補助対象経費総額の５０％）でなければならない。 | | | | |
| ④外注費（円） | ⑤委託研究費（円） | 合計（④＋⑤）（円） |  | 補助対象経費総額の５０％（円） |
|  |  |  | ＜ |  |

〔支出内訳〕※単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 種別・品名・仕様 | 経費内訳 | 補助対象経費  （消費税抜き） | 備考 |
| ①機械装置費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ②消耗品費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ③旅費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ④外注費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑤委託研究費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑥技術導入費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑦直接人件費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| ⑧その他経費 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（様式第７号）

令和　　年　　月　　日

(会社名)

(代表者)　　　　　　　　　様

　公益財団法人飯塚研究開発機構

　 理事長

補助金確定通知書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１３条の規定に基づき、下記のとおり通知します。

記

１　補助事業の名称

２　補助金確定金額　　　金　　　　　　　　　円

（様式第８号）

令和　　年　　月　　日

公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

(住　所)

(会社名)

(代表者)

補助金精算払請求書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１４条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

１　補助事業の名称

２　精算払請求額　　金　　　　　　　　　円

３　振込口座　　名義（フリガナ）

　　　　　　　　　　　　　　 金融機関名

　　　　　　　　　　　　　　 支店名

　　　　　　　　　　　　　　 支店番号

　　　　　　　　　　　　　　 口座種類

　　　　　　　　　　　　　　 口座番号

（様式第９号）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人飯塚研究開発機構理事長殿

(住　所)

(会社名)

(代表者)

補助金交付申請取下書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１５条の規定に基づき、下記のとおり申請を取り下げます。

記

１　補助事業の名称

２　取下の理由

（様式第１０号）

令和　　年　　月　　日

(会社名)

(代表者)　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　公益財団法人飯塚研究開発機構

理事長

補助金交付決定取消通知書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１６条の規定に基づき、下記により補助金交付決定の取消を通知します。

記

１　補助事業の名称

２　取消の理由

（様式第１１号）

令和　　年　　月　　日

(会社名)

(代表者)　　　　　　　　　　様

　　　　　公益財団法人飯塚研究開発機構

　理事長

補助金返還命令書

　公益財団法人飯塚研究開発機構研究開発支援事業費 「実用化開発補助金」 交付要綱第１７条の規定に基づき、下記のとおり補助金返還を命令します。

記

１　補助事業の名称

２　補助金返還額　　金　　　　　　　　円

３　振込口座